

誠実

誠実⇔言行一致＝心にあらずぐ生きる

よく考え 助け合って やりぬく

2016.12.22 No.34
北陵中学校生徒指導通信
学校電話 0572-27-6068

地に足をつけた生活を送りなさい！

明日から、3連休。そして、今年最後の授業日を経て、冬休みに入ります。

クリスマス、年末、そして年始(お正月)と世間が賑わう中で、私たちにとって大切なことは、「地に足をつけて生活をする」ということです。『地に足をつけて生活を送る』の『地に』には、5つの言葉の意味があります。

- ①『**確実に**生活を送る』
つまり、やるべきことをやりきる、言行一致の生活を送ること。
- ②『**堅実に**生活を送る』
つまり、守るべきことを守り切る生活を送ること。
- ③『**丁寧に**生活を送る』
つまり、事故に気をつけると共に、安心安全な生活を送ること。
- ④『**確かめるようにして**生活を送る』
これは、『なりたい自分』をいつも確かめ、近づけるように努める生活を送ること。
- ⑤『**一步一步**生活を送る』・・・上記4つの生活を積み重ねていくということ。



3年生は、受験先の決定が済みました。決定をするにあたっては、これまでの中学校生活で築いた学習面や生活面での事実が元になったことと思います。もうちょっと頑張っておけば・・・あのとききちんとしていれば・・・などという思いがあったかもしれません。でも、それらは、自分が創った事実です。きちんと受け入れ、4月からの新生活ができるように力をつけること、また、3年後に同じ思いをしないように、“今を大事に”してください。1、2年生も同じです。

未来は現在の自分の生き様が決める

失敗は誰でもするし、やり直しができる北陵中学校と言われます。でも、創った事実が変わることはありません。時間が戻ることもありません。創った事実が、自分の人生の土台です。「地に足をつけた」の“地”は地面の“地”です。どんな事実を創るのか？いつも考えて、いつも想像して生活を送りなさい。地面がきちんとしていれば、高く跳べるものです。

3連休後の最後の授業日、そして、冬休み明けの1月10日、誰もが笑顔で登校すること、誰もが何でもいいからできた・がんばった事実をもって登校することを期待します。

＝冬休みの生活：訂正！！＝

担任の先生と冬休みの生活の過ごし方を確認したと思います。その資料に、1月10日の時間割が載っていますが、訂正変更をお願いします。以下の時間割が正しいものです。

1月10日(火) 1：全校集会 2：学級学活 3：金の⑥ 4：水の⑥ 5：月の⑤ 6：生徒会

＝登下校は安全に！＝

以前も伝えましたが、通学路の至る所で工事が行われています。通行止めの区域には入らない。工事現場の方の指示に従い通行する。自分の命は自分で守ることをいつも心がけ、行動をお願いします。

